

広報かねやま

KANEYAMA



● COVER

見逃せない 秋の虹

November

11

2021

No.707



第13回 金山町フォトコンテスト 作品募集中！

最優秀賞にはシェーネスハイム金山
ペア宿泊券をプレゼントします！

「四季奏でるまち。金山」
金山町内の四季の自然や風景、人々の暮らしなどを撮影した作品

【応募締切】 2022.1.31 【撮影期間】 2021.4.1～2022.1.31

第13回をむかえた「四季奏でるまち」のフォトコンテスト。今回もデジタル作品のメールご応募も受け付けます。
金山町に遊びにきたその場での写メでもOKです。ぜひ気軽にどしどしご応募ください。

1. 応募方法

【プリント作品】

- ◎郵送／4つ切り・4つ切りワイド・A4サイズのプリント
- ◎お一人様、何点でも応募可能。
- ◎作品1点につき、1枚の応募票を必ず添付してください。

【デジタル作品】

- ◎メール添付／以下のメールに送付
photo-contest@town.kaneyama.yamagata.jp
- ※応募データを未加工・未処理にてA4サイズにプリントし審査を行います。
- ◎お一人様、3点までとさせていただきます。
- ◎作品1点につき、1通のメールでご応募ください。

2. 賞

- ・最優秀賞（1点）
シェーネスハイム金山宿泊券（2名分）+金山町の特産品
合計30,000円程度
- ・こども大賞（1点）
特産品+図書カード（15,000円程度）
- ・優秀賞（4点）
特産品（10,000円程度）
- ・入選（4点）
特産品（5,000円程度）

詳細はこちらから！



3. 注意

- ◎撮影地、被写体ともに金山町内に限ります。
- ◎作品は未発表のものに限ります。
- ◎モノクロ、カラーいずれも自由です。
- ◎縦位置、横位置も自由です。
- ◎組み写真は不可とします。
- ◎ご応募資格は、プロ・アマを問いません。
- ◎対象募集期間に撮影した作品のものに限ります。
- ◎こども大賞対象者は小学生以下とします。

問い合わせ

金山町産業課
(金山町フォトコンテスト係)
☎52-2111（内線402）



■ も く じ ■ Contents

- P3 ◆かねやまわんとび
第13回金山町フォトコンテストを開催！
- P4 ◆誰もが安心して住み続けられる町へ
- P6 ◆町政NEWS
- P8 ◆まちのわだい
認定こども園めぐたま稲刈り
ラリー東北3デイズ2021
金山町社会人野球大会 明安マンシングが連覇
神室山の会が鉤掛森の整備を実施
羽場地区長寿弁当を配達
明安小開校記念グラウンドゴルフ大会
新庄青年会議所から防災プレスレットの寄付
- P10 ◆ほっとクリニック・はじめてのBIRTHDAY
交通安全コラム・新型コロナウイルス感染症について
- P12 ◆お知らせ掲示板
令和4年度認定こども園等への入園案内
- P14 ◆図書室だより・集落支援員コラム
東京金山会通信・ぶんげい
- P16 ◆キラリ金山びと

= 今月の表紙 =



10月20日、羽場地区のきごころ橋付近での一枚。帰宅途中の小学生たちが虹が出ていることを嬉しそうに教えてくれました。秋の虹は、夏の虹に比べて色が淡く、すぐに消えてしまうそうです。そんな見逃せない虹と元気溢れる小学生たちを収めました。

11月行事予定表

【町立金山診療所 診療予定】

㊤▶ 疼痛外来 ㊤▶ 小児科外来 ㊤▶ タク

1 (月)	㊤
2 (火)	㊤
3 (水)	
4 (木) 男性ドック健診	㊤
5 (金) 心配ごと相談	
6 (土)	
7 (日)	
8 (月)	㊤
9 (火) 3歳児健診	㊤
10 (水) すこやか相談 女性ドック健診	㊤
11 (木) 総合健診	㊤
12 (金)	
13 (土) プレベピーマッサージ カムロトレイルラン2021	
14 (日) 廃タイヤ回収 森の案内人養成講座 モンテディオ山形金山町応援デー	
15 (月) 心配ごと相談	㊤
16 (火)	㊤
17 (水) リトミック教室 離乳食講座	㊤
18 (木)	㊤
19 (金) 鯉の越冬作業	
20 (土)	
21 (日)	
22 (月) 心の健康相談	㊤
23 (火) 勤労感謝の日	
24 (水) すこやか相談	㊤
25 (木) 心配ごと相談	㊤
26 (金)	
27 (土) マタニティ教室	
28 (日) 森の案内人養成講座	
29 (月)	㊤
30 (火)	㊤

※行事の変更等は、行政放送、情報メール、ホームページ等でお知らせします。

誰もが安心して 住み続けられる町を目指して

高齢者総合支援推進委員会を 開催しました

■高齢者総合支援推進委員会とは

介護保険事業計画の策定や推進、金山町地域包括支援センターの運営に関する協議、認知症等高齢者の総合的な支援を推進することなどを目的として年2回開催しています。

■協議内容

地域包括支援センターの活動報告や運営方針の提案に加え、これからの3年間、重点的に取り組んでいく内容について説明し、全員賛成で承認されました。医療介護係からは、第8期介護保険事業計画(令和3～5年度で、金山町の介護保険料が上昇した要因や、介護サービスにかかる費用を抑えるために金山町が目指すべき姿)①健康づくり・介護予防を早期から推進して健康寿命を延伸すること ②施設介護から在宅介護への意識づくり ③元気な高齢者が活躍できる仕組みづくり ④高齢者の中での支え合い」などについて説明を行いました。

■推進委員との意見交換

意見交換の一部を紹介します。

◎矢口政一委員(町議会議長)

家での介護は大変だが、制度が充実すれば家で看ることも可能になってくると思う。

◎中村忠行委員(町議会議員)

デジタル機器の活用は、町のやすらぎ電話(緊急通報システム)の代替としても活用できるのでは。

◎横山孝夫委員(町区公連副会長)

家族介護者にとって、相談できる包括支援センターの存在は大変ありがたい。

◎天口慶一委員(老人クラブ連合会会長)

高齢者がデジタルについて学ぶ機会が欲しい。

◎大山順子委員(町連合婦人会副会長)

高齢者の方には何でも好きなことをさせてあげたい。健康寿命をいかに伸ばすかというのがこれからの私たちの課題だと思う。

◎丹恵美子委員

(もがみ北部商工会女性部金山支部長 商工会女性部とその仲間たちで月1

回集まる「おかめの会」を発足し、密にならないよう注意しながら「ユニケーションをとっている。」

◎丹千佳子委員(さわやかサロン理事長)

「ピンピンコロリ」を目指し、介護予防事業に参加することはとてもいいこと。

◎笹裕治委員(金山駐在所所長)

運転免許証自主返納については、高齢者のみの世帯となると移動手段の確保が難しく、なかなか免許証を手放せない状況にある。

◎井上純二委員(最上広域消防金山支署長)

昨年1年間の金山町の出動件数は215件で、今年も同じくらいの件数である。独居高齢者のお宅に設置する緊急通報システムの、相談、機能を有効に活用し高齢者支援に関わってきたい。

◎阿部清彦委員(みすぎ荘施設長)

診療所の無床化により、在宅介護サービスを利用する方が増えている。町民のニーズにしっかり対応していくためには、介護人材の確保が課題。

■今後に向けて

委員の方々からいただいたご提案やご意見を踏まえ、誰もが安心して住み続けられる町を目指し、地域包括支援センターと関係機関の繋がりを更に強化し、取り組みを充実させていきます。

児童・高齢者・障がい者を 虐待から守りましょう！



虐待は誰もが望まないことです。多くの人がそのことをわかっているのに、虐待相談対応件数は増加の一途をたどっています。厚生労働省が公表している児童相談所での児童虐待相談対応件数は毎年、一貫して増え続けており、令和2年度には、20万件を超え、過去最多を更新しました。

虐待は、児童に限らず、高齢者や障がい者にとっても社会全体で解決すべき重要な課題です。そのためには、どのようなことが虐待にあたるのか、理解を深めていくことが大切です。以下に記載のように、虐待には種類と、周りの人が虐待を発見できるポイントがあります。特に、心理的虐待は、当事者が気づかずに「ついつい…」とやってしまうことがあります。「これくらい」と思っていることに、本人は傷ついているかもしれません。ご近所や知り合いの方などで、以下のような場面を発見し「もしかしたら虐待かも…」と思ったら迷わず相談ください。相談者の個人情報を守られます。虐待の事実がないと分かっても、責任を問われることはありません。

【知ろう・気づこう“虐待の種類とサイン”】

どんなことが虐待なの？	虐待発見のポイント
身体的虐待 - 体に傷や痛みを負わせる暴力を加える - 正当な理由なく身動きが取れない状態にする(身体拘束など) - 赤ちゃんを激しく揺さぶる など	- 体や顔に、不自然なあざや傷が見られる - 急におびえる、怖がる、子供は親や大人の顔色をうかがう など
放棄・放任(ネグレクト) - 家に閉じ込める、食事を与えない - 重大な病気になっても、病院に連れて行かない - 必要なサービスを受けさせない - 不潔な環境で生活させる など	- 体から悪臭がする、衣服が不潔 - ひどく空腹を訴え、栄養失調、子供の場合は発育の遅れが見られる - 子供だけで夜遅くまで遊ぶ、家に帰らない など
心理的虐待 - 大きな声で怒鳴る、大きな音を出す、ののしる、無視する - 兄弟間での差別扱い - 子供の前での夫婦喧嘩 など	- おびえる、泣く、叫ぶ - 自分で自分を傷つける行為をする - 情緒不安定、表情が乏しい など
性的虐待 - 本人を辱める行為を行う - わいせつな行為を行う - このような行為をさせる、見せる など	- 人目を避け、部屋に一人でいたがる - 人に相談するのをためらう - 子供が誰かれなく大人に甘え、警戒心が薄い など
経済的虐待 - 必要な金銭を渡さない - 本人のお金を本人のこと以外に使う など	生活費など必要な支払いができていない など

【相談先】 虐待は、する側・される側両方の人権や環境的問題があります。早期に気づき、見つけ双方に支援することで予防することが大切です。

金山町役場健康福祉課

☎0233-52-2111

金山町地域包括支援センター

☎0233-52-3035

新庄警察署

☎0233-22-0110

新庄警察署金山駐在所

☎0233-52-2922

※児童虐待に関することはこちらをご利用ください。

→児童相談所全国共通ダイヤル

☎189(いちはやく)

●地域のネットワークづくり●

- 個人情報に配慮し、会議や日頃からの情報共有で、高齢者や認知症の方を見守り支援します
- 研修会やケース検討会の開催、ケースへの同行訪問を行い、ケアマネジャーのスキルアップを目指します
- 希望する方が人生の最期を在宅で迎えることができるよう、医療や介護関係機関と連携し支援します
- 災害時等の高齢者の避難場所や医療介護サービスの提供について体制づくりを行います

●介護予防事業の充実、保健事業と介護予防の一体的な実施●

- 機能低下のおそれのある高齢者に、ケアマネジャーが個別計画を作成し、運動や交流の場への調整を行います
- 電話や訪問で、高齢者の健診や受療についてすすめます



●認知症総合支援●

- 認知症への理解や対応方法について講座を開催します
- 介護離職に至らないよう、介護者や雇用事業所への情報提供、相談への対応を行います

●「おたがいさま」の支え合い●

- おたがいさまの精神で助け合える地域づくりを行います
- ボランティアの養成を行い、高齢者等への生活支援サービスや高齢者の生きがい、就労の場の創出について働きかけます

●総合相談・権利擁護●

- ひとり暮らしや高齢者世帯を訪問します
- 社会福祉士と一緒に、高齢者虐待、成年後見制度利用等の相談にのります



●地域包括支援センターの役割
介護に関する相談対応や介護予防事業をはじめ、医療介護の連携・権利擁護・生活支援サービスのための業務を行っているのが「地域包括支援センター」です。

高齢化が進む中でも、元気な高齢者を増やし今後の介護保険料の上昇を抑制できるよう、地域包括支援センターは、第8期介護保険事業計画に基づき、特に次の5項目について重点的に取り組みます。



— Forever in My Town! —

いつまでも
住み慣れた金山で

Part.20

— Enjoy My Life! —

1 10月13日に寄付に訪れた顕彰会の皆さん
2 大堰公園に移設された岸先生の胸像



(例)ユアテックの村上学所長(右)と
東北電力新庄電力の小形清和所長(左)



10月6日、東北電力ネットワーク株式会社新庄電力センターの小形清和所長と株式会社ユアテック新庄営業所の村上学所長が役場町長室を訪れ、町へLED街路灯2灯を寄贈くださいました。両社からの寄贈は6年目。平成28年以降、毎年

寄贈に際し、「安心安全な町づくりに役立ててほしい」と両所長から言葉をいただきました。省エネで長寿命かつ光の輝きが非常に強いLED灯。町内の道路の老朽化した蛍光灯などから順次いた

10月13日、岸宏一先生の胸像を建立した顕彰会（星川忠一会長）から、町に岸先生の胸像と胸像建立及び移設費用の残金158万円の寄付をいただきました。令和元年度に建立された胸像は、次世代の金山を担う子どもたちに先生の功績を知ってもらいたいと町へ胸像を寄付することとし、今年9月に大堰公園に移設されました。

寄付金は、町の資金活性化基金に積み立て、有効に活用させていただきます。岸先生は、金山町長を27年間務められ、その後参議院議員として国政で活躍され、地域の発展に多大な御貢献をなされました。顕彰会の皆さんは「大堰公園に移設したことでたくさんの方に見ていただけることを嬉しく思う」と話してくれました。

岸

先生の功績を子どもたちに知ってほしいと
顕彰会が胸像と残余財産を町へ寄付

伊

藤勇さんに町から長寿祝い金を贈呈
ご家族に囲まれ100歳を祝う

普段、ご自宅で過ごされ、食事も3食しっかりと、そして晩酌も楽しめる勇さん。「今日の日を迎えられて大変嬉しく思う。家族にも感謝したい」と笑顔で話してくれました。これからも元気に長生きしてください。ご長寿おめでとうございます。



ご自宅で家族に囲まれ節目の誕生日を迎えた勇さん

新

たに樋渡郁子さんが教育委員に就任
「子どもたちのために頑張りたい」

平成20年から長きに渡り教育委員4期を務められた山科奈津子さん（七日町）の退任に伴い、新たに樋渡郁子さん（上台）が町教育委員会教育委員に就任されました。

要な局面を迎えています。就任にあたり樋渡さんは「金山の宝である子どもたちが、より良い環境で大きく育っていきけるように支援していきたい」と決意を述べられました。任期は令和7年9月30日までの4年間です。よろしくをお願いします。



10月1日、佐藤町長から辞令が交付された樋渡委員

金

中学校の同窓生が町へ寄付
育英資金に役立ててほしいとの思いから

平成16年度金山中学校卒業生同窓生の皆さんから町へ5万円の寄付をいただきました。10月7日、同窓生を代表して柿崎大和さん（内町）と高橋良平さん（上台）が町長室を訪れ、寄付金を佐藤町長に手渡しました。

「育英資金に役立ててほしい」との思いから希望者から町への寄付を募ったものです。寄付金は、金山町育英会奨学金の財源として充当し、子どもたちの未来のために大切に活用させていただきます。ありがとうございます。

安

心・安全な通学路の確保のため
横断指導線とグリーンベルトを設置

金山小学校の通学路において、児童の歩行・横断の頻度が高く、学校からの要望もあった箇所に「横断指導線」と「グリーンベルト」を設置しました。

横断歩道は公安委員会であれば設置できませんが、横断指導線は、道路管理者である町が設置できます。グリーンベルトは、車のドライバーに通学路であることを視覚的に認識させ、車両の速度を抑制させる目的があります。横断指導線とグリーンベルトを合わせて設置することで、通学児童の歩行エリアの明確化ができるようになりました。引き続き、道路を横断する際は横断指導線を歩行いただき、ドライバーはスピードを落とし、横断者がいる場合は、一時停止をするように心がけましょう。



1 金山小の通学路、荘内銀行・マルコの蔵前の交差点
2 羽場地区、きこころ橋付近の横断指導線とグリーンベルト

桃の木クラブ・子ども見守り隊 閉校記念グラウンドゴルフ大会を開催

10月6日、明安地区の桃の木クラブ・子ども見守り隊、児童・教員の約70名が参加し、明安小学校閉校記念グラウンドゴルフ大会が盛大に開催されました。爽やかな秋晴れのなか、地域のおじいちゃんおばあちゃんたちに見守られながら一緒にプレー。この日のために児童たちは練習を重ね、最終結果では、なんとホールインワンが7つも出る大盛り上がりで幕を閉じました。



▲アドバイスをもらいながら楽しくプレーする児童たち

新庄青年会議所から寄付 金山町身体障がい者協会へ

10月13日、公益社団法人新庄青年会議所（高橋臣也理事長）から、金山町身体障がい者福祉協会（梁瀬シゲ子会長）に、防災ブレスレットを寄贈いただきました。この防災ブレスレットは9月26日に、健常者と障がい者で共同の防災グッズ制作活動をしたときのものです、方位磁石・笛がついており災害時に役に立つ優れものです。寄贈いただいたブレスレットは会員に配布し有効活用していきます。



▲新庄青年会議所の高橋理事長と梁瀬シゲ子会長

▼登山道の倒木の除去を行った神室山の会の皆さん



やまがた百名山“鉤掛森” 神室山の会が登山道の整備を実施

多くの方に安全な登山を楽しんでもらいたいと、9月11日、神室山の会（押切民夫代表）と有志の皆さんが、鉤掛森の登山道の整備を行いました。この日は登山道の倒木の除去や下草刈りなどを実施。鉤掛森はやまがた百名山に選定されており、町内外から登山者が訪れます。また、金山では神室山と竜馬山もやまがた百名山に選定されています。綺麗に整備していただきありがとうございました。

▼長寿弁当を配達したボランティアグループの皆さん



羽場地区ボランティアグループ 長寿を祝うお弁当を配達

10月16日、羽場地区ボランティアグループが、コロナ禍でも人と人との繋がりを大切にしたいと、長寿を祝う弁当を羽場地区の78歳以上55名に届けました。今年は、お弁当とともにボランティアグループからのメッセージカードを添え、高齢者の方とちょっとした会話を楽しみながらお弁当を配達しました。お弁当を受け取った方の中には、少人数でお弁当を持ち寄り、食事会をする姿もみられました。



▲「上手に刈れたよ！」と嬉しそうな園児たち

明安マンシングが連覇！ 金山町社会人野球大会

9月17日から27日にかけて、金山町野球連盟（丹正之会長）主催の第114回金山町社会人野球大会（地区の部）が開催されました。町内の5チームが参加し、明安マンシングが2年連続優勝を果たしました。

今回の大会では、最優秀選手に阿部紘己選手（片貝）、敢闘賞は土屋飛希選手（羽場）、打撃賞は星川滉大選手（下野明）が受賞しました。おめでとうございます。



▲決勝戦を9人で戦い優勝した明安マンシングの皆さん

まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111（内線225）

認定こども園めぐたま 年長児が田んぼの稲刈り

9月27日、認定こども園めぐたまの年長児による稲刈りが行われました。慣れない作業に最初は苦戦する様子の園児も見られましたが、しばらくすると器用に鎌を使いこなし、稲の束をザクザクと刈り、あっという間に園の田んぼが丸裸になりました。刈り取った稲は、天日干しをして脱穀し収穫感謝祭で食します。金山の自然に囲まれ、子どもたちも大きく成長しています。

▼町内の林道で白熱したレースが繰り広げられた



ラリー東北3デイズ2021 金山町を会場に大盛況

10月9日～11日の3日間、金山町を含む山形県、宮城県を会場に2輪車によるツーリング・ラリー競技会「ラリー東北3デイズ2021」が開催されました。3日間で走行1,000キロ、未舗装270キロを65人のエントラントが駆け抜けました。また、金山町スペシャルステージSS7と題した、林道・蒲沢・栃木線を走行し、タイムを競いあいました。

風邪をひかない生活習慣を

町立金山診療所
看護主査 黒坂 まゆみ

気温が下がり空気が乾燥してくると、くしゃみや鼻水、咳などがみられる風邪をひく人が増え始めます。風邪の多くはウイルス感染によって人から人へと移ります。(新型コロナウイルス、インフルエンザ感染も経路が同じで、その感染対策もほぼ同じです。) 風邪は感染するウイルスの型や種類が異なるたびにひくことも少なくありません。風邪予防にはウイルスにさらされない事、負けない抵抗力をつけることが大切です。感染ルートには、ウイルスの付着した手を介して、口や鼻の粘膜から感染する「接触感染」、風邪をひいた人の咳やくしゃみによって飛び

散ったウイルスを吸い込み感染する「飛沫感染」、咳やくしゃみの飛沫の水分が蒸発して空気中に浮遊したウイルスを吸い込む事によって感染する「空気感染」があります。風邪予防には「こまめな手洗い」「マスクの着用」「症状のある人に近づかない」ことが基本です。また、同じ環境で過ごしていても、体力や抵抗力が低下している人はウイルスに感染しやすくなります。

◇風邪をひかない身体作りを心がけましょう◇

- ①十分な睡眠(睡眠は体力や身体機能回復に欠かせません。)
 - ②十分な栄養(免疫力を高めるため、たんぱく質、ビタミンC、ビタミンAを積極的に摂りましょう。)
 - ③適度な運動(風邪に負けない体力づくりや免疫力の向上になります。)
 - ④なるべく薄着(厚着は温度の変化に適應する力を弱め抵抗力の低下につながります。)
- 手洗い、マスクの着用は勿論、生活環境を整えて、より一層感染対策に努めて行きましょう。

はじめての
BirthDay!

晴れて1歳の誕生日を迎えられる子どもたちを紹介します!



11月24日
須藤 沙奈ちゃん(七日町)

毎日できることが増えて楽しいね。これからもいっぱい笑って過ごそうね!



11月24日
正野 詩ちゃん(上台)

これからもお姉ちゃんお兄ちゃん達とたくましく健やかに育ってね。



11月24日
岸 白菜乃ちゃん(七日町)

一歳おめでとう! これからも元気いっぱいの笑顔をとくさん見せてね! だいすきだよ!



12月1日
高橋 愛空くん(上台)

お兄ちゃん達に負けないように元気に育ってね。



11月30日
栗田 治季くん(下中田)

これからもお兄ちゃんお姉ちゃんといっぱい笑って元気に過ごそうね!



11月28日
長倉 圭汰くん(荒屋)

お姉ちゃん達と仲良く元気にたくましく育ってね!



交通安全コラム 第1回



11月に入り、いよいよ冬の訪れを感じる季節となりました。これから雪が降り始め、雪害による交通事故のリスクも多くなります。

●車による雪道事故はどのような時に起こるのか

降雪が1cm以上あり、降雪後およそ24時間以内の路面、夜間に起こるブラックアイスバーン(凍っているように見えない)、冷え込む朝方などに走行する際は特に注意が必要です。交差点や橋の上、トンネルなどの出入り口は路面が凍結しやすく非常に危険な場所となっています。また、地吹雪によるホワイトアウト等の視界不良にも十分気を付けなければなりません。

●雪道で車の事故に遭わないためのポイント

凍結路面を運転する際は、普段よりもソフトなブレーキングを心がけ、急ブレーキにならないようにしましょう。坂道走行では、あらかじめ適切なギアにシフトダウンし、アクセルを一定に保ちましょう。また、カーブを走行する際は手前で十分に減速し、曲がる際は控えめな速度を一定に保ちましょう。

吹雪など視界の悪い時に運転する際は、ライトを点灯し、車間距離を十分に確保しましょう。ワイパーは早めに作動し、ヘッドライトやテールランプに付いた雪はこまめに落とすように心がけましょう。

●アクシデントに備えて

タイヤチェーン、ジャッキ、スペアタイヤ、防寒具やスコップなど、急なアクシデントにも十分対応できるような装備品の準備をしておくようにしましょう。

★スノードライブの基礎知識を身に付け、十分な準備をして安全で安心なドライブを心がけましょう。

新型コロナウイルス感染症

今後気を付けること

Q 予防接種を2回接種したので、かかることはないですか?

A いえ、新型コロナウイルスの予防接種を2回接種しても、かかることはめずらしくありません。それでも、かかって重症にならない効果は高いです。町では12歳以上の方の接種率は9割程度となる見込みです。今後、3回目の接種も検討されています。

Q 新型コロナウイルスの予防接種の接種証明はどこでもらうのですか?

A 海外に行くために必要な場合は、パスポート、予防接種済証を持参のうえ、役場健康福祉課健康係へお越しください。(できるだけ事前の連絡をお願いします。)

- ・国内の旅行や、割引のために必要な方は、予防接種をしたときに発行した接種済証をお使いください。
- ・今後、国がアプリ等での対応を検討しています。

※詳しくは町ホームページをご覧ください。

関 役場健康福祉課 健康係 ☎52-2111



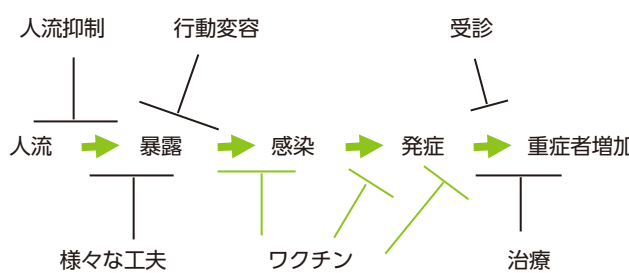
Q 今後、何に注意すればいいですか?

A 新型コロナウイルスは、空気感染が主ですので、飲食をする際など、マスクをはずして狭い空間で長時間いることが問題になります。パーティションは空気感染にほとんど役に立たないばかりか、空気の流れを淀ませるような場合にはかえって良くないです。むしろ、換気をするのが大事です。夏は大きく窓を開けて、冬は細く開けて長い時間をかけて換気し、空気の流れを作ります。

マスクは、不織布マスクを顔に密着するようにつけます。鼻は出さないようにしてください。綿やウレタン製マスクは、ほとんどウイルスを通してしまいます。不織布マスクの適切な装着は自分がかからないようにするためと、他の人にうつさないようにするために大切なことです。

冬は、飛沫由来のウイルスを含む粒子が乾燥して小さくなりやすく、気管の奥や肺にまで到達しやすくなります。さらなる不織布マスクの適切な装着と換気の徹底が大事になります。室内の湿度を上げて部屋を乾燥させないことも重要です。また、生活習慣病のコントロールや、肥満の防止、日頃の規則正しい生活が免疫力を高めます。

新型コロナの感染ルート
主な感染経路は空気感染です
それぞれのルートで感染対策が必要です



職場や集いの場でも、発熱がある場合や調子が悪いときは、まず休むことが大切です。その状態が続くとき、かかりつけ医のいる方はかかりつけ医、いない方は役場健康福祉課健康係、山形県受診センター(0120-880006)、最上保健所(0233-2911268)へご相談ください。

※参考【最上県懇話会第224回例会講演「新型コロナウイルスの大誤解とこれから」より独立行政法人仙台医療センター 臨床研究部ウイルスセンター長 西村秀一氏

令和4年度 認定こども園等への 入園案内について



●申し込み・お問合せ先

役場健康福祉課 子育て支援室 ☎ 52-2111（内線370）

国の子ども子育て支援新制度では、就学前におけるお子さんの教育・保育を保障するため認定制度を導入しています。このため、認定こども園等の保育施設利用にあたっては、住所地の市町村から教育・保育の必要の確認のための認定を受けたお子さんについて、入園の申し込みを行っています。

認定こども園めぐたまは、以下の内容で要件を定め「支給認定申請書」と「入園申込書」を同一の様式で兼用しています。

【新規入園児について】

●入所要件（令和4年4月1日現在年齢）

①3歳以上のお子さん

保育が必要・必要でないに関わらず入園することができます。

②満8ヶ月以上3歳未満のお子さん

保護者が、仕事や病気などのために、家庭で保育ができない状況と認められた場合（保育を必要とする場合）に入園することができます。

●申込書の配布開始と配布場所

11月5日（金）から、健康福祉課子育て支援室窓口でお渡しします。

●申込方法及び提出先

申込書（施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書）に必要事項を記入し、就労証明書など保育の必要性を証明する書類を添えて、申込受付期間内に健康福祉課に提出してください。

●受付期間 11月26日（金）～12月10日（金）

●認定結果及び入園決定通知

家庭状況（保護者に加え65歳未満の同居祖父母の就労状況等）や保護者の希望等を踏まえ、内容を審査し、必要に応じて利用調整（選考）を行います。認定結果及び入園の決定については、1月下旬～2月初旬頃に保護者にお知らせいたします。

【継続して入園する園児について】

町から支給認定を受け、すでに入園しているお子さんについては、新たに入園の申込みを行う必要はありません（ただし、3歳未満のお子さんについては、保護者の就労状況等により家庭で保育ができない状況の場合のみ、継続入園が可能となります）。

※12月中旬に園を通して「入園継続確認書」を配付いたしますので、提出をお願いします。



●子育て支援センターおひさま

▼場 所 金山町大字金山571

（町体育センター前）

▼時 間 平日（9時～11時45分、

13時15分～15時30分）

▼利用料 無料

入園前のお子さんやママたちが集まり、いろいろな遊びや交流の場を提供しています。おじいちゃんおばあちゃんも大歓迎です。お気軽にご利用ください！



旧教育研究センター用地売却の入札を行います

新庄市・最上郡内に居住、所在する個人または法人

新庄市千門町525番14、10番2、10番10

宅地

2600.71㎡

最低売却価格 17,800,000円

令和3年11月19日（金）

※詳細はホームページを

ご覧ください。



☎ 最上広域市町村圏事務組合総務課
2212674

女性に対する暴力をなくす運動

▼期間 11月12日（金）～25日（木）

女性に対する暴力や性犯罪、セクハラ、ストーカー行為等は女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。運動期間をきっかけに、女性に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりをすすめてみましょう。

☎ 教学課 社会教育係

5212902

連合婦人会主催

リサイクル・フリーマーケット

日用品、野菜類あります。

▼日時 11月11日（木）

17時30分～18時30分

▼場所 中央公民館1階ロビー

出品等のお問い合わせは事務局までご連絡ください。

☎ 連合婦人会事務局 丹

0901953914580

訂正とお詫び

広報かねやま10月号のまちのわだいに掲載した「長寿の方の年齢に誤りがありました。令和3年9月1日時点での正しい年齢は左記のとおりとなります。訂正させていただきます。ご迷惑をおかけしましたこと深くお詫びいたします。

正

伊藤 勇様(99) 正野 菊松様(99)

五十嵐 スチエ様(99) 須藤 タマ子様(98)

丹 タカ様(98) 高橋 ヤス子様(98)

樋渡 フシ子様(97) 今村 アサノ様(97)

小沼 佐次兵衛様(97) 柴田 キ工様(97)

岸 ヨシ様(97) 梁瀬 トモ子様(97)

大場 美智子様(97)

☎ 役場健康福祉課福祉係
5212111（内線261）

今月の納期

◆固定資産税 第4期

◆国民健康保険料 第5期

◆介護保険料 第5期

◆後期高齢者医療保険料 第5期

11月30日（火）まで

忘れずに納付しましょう。

安心安全な道路の横断を心がけましょう

自転車や歩行により、道路を横断する際は、近くに横断歩道や信号機のある交差点がある場合は、歩行者優先となる横断歩道を歩行するようにしてください。

どうしても近くにない場合は、道路の走行状況を十分に確認、注意をしたうえで横断するようにしてください。車が走行しているとき、正面から見てもどの程度スピードが出ているか判断するのはとても難しいことです。特に国道13号線など、交通量が多い道路については決して無理のない横断を心がけてください。

運転手は、横断歩道を渡る人がいる場合は必ず一時停止しましょう。

☎ 役場町民税務課

くらし安全係

☎ 52-2111（内線246）



新型コロナウイルス感染症対策 離職者応援事業

●対象者 新型コロナウイルス感染症に起因して県内の事業所を解雇・雇止めされた県内の労働者

●応援金 一人当たり5万円

●申請方法 県のホームページに掲載している申請書に必要書類を添付して、郵送で送付ください。

●申請期間 解雇・雇止めされた期間により、申請期間が異なります。詳しくは、県のホームページをご確認ください。

☎ 山形県庁 産業労働部

雇用・コロナ失業対策課

☎ 023-630-2377



爽やかな空気と高い青空。何といっても10月は東京の最高の季節です。東京もやっと緊急事態宣言が終わり、これからいつもの生活が再始動できればいいですね。

「東京金山コラム」Vol.10「最上義光と大手門」

東京駅の美しいレンガ姿の目の前、皇居大手門。かつては徳川家康の居城の江戸城でした。徳川親藩、譜代のなか、江戸城の目の前に最上家の江戸上屋敷を賜りました。これは、義光への何よりの家康の信頼の証だったのでしょうか。今は地下鉄大手町駅、千代田線側のあたり。日本有数のオフィス側。高いビルに囲まれながら空を見上げると、皇居の緑と相まって清々しい陽の光。特にこの季節、朝の空気は最高に気持ちがいい。最近話題になった、東京のワクチン大規模自衛隊センターもこの界限。山形の誇りへ思いを馳せながら、東北のみならず、武勇を全国に馳せた、義光の威光に触れる気持ちになります。



東京プレシャスデイズ 「修学旅行の職場訪問より」

職場訪問を初期から支えて頂いた佐藤保さん（蒲沢出身）。2000年から今に至るまで日本人の誰もが知るブランド、ソニー本社で、金山中の職場訪問で生徒を受け入れてきました。今回は佐藤さんから職場訪問時のエピソードを紹介します。

職場訪問は、将来の職業人のヒントになればとの思いで関わってきました。事前に「質問項目」が生徒側から郵送され、これに答える形で応じています。2016年の話題になりますが、巨大市場のVTR販売について、ベータとVHSで激戦が起き、VHS陣営に敗北したことを説明しました。そうすると、後日生徒から「どんなに素晴らしい技術でも、消費者に買ってもらえない商品では意味がないという、佐藤さんの言葉が残っています」という感想文を頂き、うれしく思いました。東京で見る金山中の生徒たちはとても積極的で、都会的な雰囲気を感じています。今後とも杉とスキーの「金山ブランド」に誇りをもって勉学に励んでください。



No.189 「森の子ども図書コーナー」 交流サロンぽすと内



『おこりんぼママとにこにこママおに』
（さとうなつき/作・絵 一つ企画）

ぼくのママいつも怒ってる
「いつまで寝てるの！早く起きなさい！」 ガミガミ
「またこぼして！ちゃんと拭きなさいよ！」 ガミガミ
「こらー!!やめなさい!!」 ガミガミ
「なんなの、この点数!!まったくあんたって子は…」
ガミガミ
「そんなに怒ってばかりいると、鬼になっちゃうよ」
ある日、ママの頭に…
いつも怒ってるママといつも笑ってるママ鬼の毎日です。
にこにこママ鬼のように優しいママになりたい皆さんに。



教場X刑事指導官・風間公親（長岡弘樹）／透明な螺旋（東野圭吾）／カミサマはそういない（深緑野分）
／ニコニコ汲み取り屋（橋本俊幸）／さよならも言えないうちに（川口俊和）

「図書室だより」

中央公民館内 9：00 ▶ 16：00

『ずっとずっと天気図鑑』（荒木健太郎／KADOKAWA）
雲、雨、雪、虹、台風、竜巻など空（気象）にまつわる、面白くてためになる知識を優しく紹介。積乱雲の自虐的ともいえる性質、虹は半円形ではないこと、雨滴のつぺんはとがってない…などなど、思わず「そうなんだ!」と思ってしまうトピックが盛りだくさん。近年の豪雨、巨大台風、大雪にまつわる話題も豊富。



『ミラーワールド』（柳月美智子／角川書店）
女が外で稼いで、男は家を守る。池ヶ谷良夫は学童保育で働きながら主夫をこなし、中林進は勤務医の妻と子供達のために尽くし、澄田隆司は妻の実家に婿入りし義父と理容室を営んでいた。それぞれが忙しく理不尽を抱きながら、妻と子を支えようと奮闘してきた。そんななか、ある生徒が塾帰りの夜道で襲われてしまう…。



／今月は10冊！／

おまえなんかに会いたくない（乾ルカ）／硝子の塔の殺人（知念実希人）／さみだれ（矢野隆）／野草をおいしく食べる本（大海淳）／きっと誰かに教えなくなる蚊学入門（一盛和世）

子どもの放課後時間

集落支援員 栗田 伸一



こんにちは、集落支援員の栗田です。
サラリーマンにアフター5という時間があるように、子どもにはアフタースクールという時間があります。学校の終わった後の時間、つまり放課後です。その時間に本来あるべき「体験の場」を取り戻そうと考え、放課後スポーツ教室を始めました。8月からは「マラソン教室」と10月からは「スポーツ鬼ごっこ教室」です。基本は遊びの時間です。で、そこに求めるものは「楽しさ」と「汗」です。子どもの頃に体験しておきたい放課後の濃密な時間を、0か1の極端な二極化にしないよう、スポーツを起点に取り組んでいます。
最も参加して欲しいのは、スポーツ少年団や部活動に所属していない、運動習慣の少ない子どもです。



Facebookで活動を発信しています!ぜひチェックしてください!



ない子どもです。スポーツや運動、遊びに没頭する時間を子どもの時期に経験してほしいからです。彼らの経験値は未来の街を作る原資となります。彼らが興味を持ってくれるような工夫をあれこれ悩んでみたりしています。そのようなかた、町民の皆さんからも放課後時間についてのアイデアをいただきたいなど、日々想っているところです。

金山杉俳句会報 第四五六回



かねやま紅風会

花簿帳に影を遊ばせて 昨夜の雨止んでをちこち虫の声	星川 キエ子	散歩道かざす指先赤とんぼ 夕風や鉄砲百合の香をのせて	荒屋 阿部 勝利
いろいろな咲き乱るるや秋桜 秋澄むや窓を出てゆくピアノの音	岸 昭子	曼珠紗華忘れずに咲く二三本 敬老日孫から届く葉入れ	荒屋 関 喜美子
風に乗り金木犀の香りくる 鮎焼きて徳利傾け水入らず	高橋 洋子	湯上がりの髪が匂へる十三夜 本堂の屋根に浮かんだ月の道	七日町 青柳 キエ子
限りなく湧き出る如し赤とんぼ 新涼や茶筌に残るうすみどり	鵜沼 よし子	青空へ抗ふ如し蕎麦の花 板の間や晩秋を知る足の裏	羽場 坂本 徳太郎
刈り終えし稲の匂ひに深呼吸 うら哀し昏行く庭の虫の聲	阿部 一代	名湯を山懐に初紅葉 秋彼岸去りて日暮れの早さかな	上台 阿部 一步
南無帰命菊の褥に嬪逝く 秋霖や鈍に騒立つ暮岬	栗田 弥超	仏縁の裾分けなるや丹波栗 供花に凝る亡母の愛した濃龍胆	七日町 村松 奈風



祝祭日には



を掲げましょう



◎作品を手に笑顔を見せるパッチワークの会のみなさん

キラリ 金山びと

| No. 9 |



自由気ままにみんなで作品作り——

金山町パッチワークの会

金山町パッチワークの会（岸昭子会長）は8人のメンバーが月2回ほど集まって活動しています。パッチワークとは、さまざまな布を組み合わせ、縫い合わせて、自分だけの作品を作ること。「上手、下手は関係ない。縫ったり作ったりすることが好きな人達が集まって自由に作っているの」と岸会長は話します。

作品の基になるのは、古布の他、着なくなった浴衣や着物などの和布を洗い、乾かしてアイロンをかけ、ほどこいたもの。さまざまな色、柄の布をどう作品に利用するかを考えて作るのが制作の醍醐味だそう。皆さんが手掛けたバックやポーチ、小物など、その全てに温かみを感じられます。「誰かに売ったりするわけじゃないから、自分の好きなように作っている。時間はかかるけれど、出来上がった時はとても嬉しい」と作品の工夫したところを教えてくださいました。また、「月2回の活動じゃ足りないくらい。家で一人でできるけど、ここに来て作ることに意味がある。作品を作りながら悩むこともあるけれど、みんなに相談しながら作っている」と時間を忘れて夢中になってしまうの」とメンバーの皆さんが笑いながら話します。

パッチワークの会の皆さんが作った作品は、11月7日まで中央公民館で展示しています。その後、マルコの蔵でも展示を行う予定です。「この会に誘ってもらって本当に良かった。みんなと顔を合せて話しながらできるのが一番の楽しみ」と、笑顔で話す皆さんの作品は、可愛らしく、愛情が込められたものばかり。素敵な作品が並ぶ展示会にどうぞ足を運んでみてはいかがでしょうか。

編集 後記

▼町政NEWSに掲載したグリーンベルトの写真を撮りにきこる橋に行った時のこと。下校時間の小学生に「ねえ見て!」と言われ振り返ったけれど何もない。「えっ?」と驚く私に「ほら虹だよ!早く撮って!」と子どもたち。見上げると金山川に綺麗な虹が架かっていた。虹に大喜びの子どもたちを見ることができ嬉しくなりました。と、同時に顔を上げて、素敵な風景の移り変わりを見逃さないように過ごしていきたいなと心から感じた日となりました。

金山町の人口は、5,139人（9月末現在）

男性	2,520人（-3）
女性	2,619人（-5）
世帯数	1,742世帯

9月の異動	
出生	0人
死亡	4人
転入	3人
転出	7人